

# 令和6年度 岡山県学力・学習状況調査 設問別結果(ベンチマーク)

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

## 【小学3年生 国語】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話を聞きとる	話し手が知らせたいことを落とさないように聞いている。	86.0	85.6	88.5			0.4	-2.5
	(2)			77.2	75.9	79.5			1.2	-2.3
	(3)			72.4	71.5	73.0			0.9	-0.6
2	(1)	かん字を読む	第2学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	95.3	94.7	94.0			0.6	1.3
				92.6	92.4	93.4			0.2	-0.8
				94.2	94.1	95.3			0.1	-1.1
	(2)	かん字を書く	第2学年に配当されている漢字を正しく書いている。	88.3	88.4	87.1			-0.1	1.2
				83.3	80.9	80.4			2.4	2.9
				70.5	68.4	69.3			2.1	1.2
3	(1)	ことばの学しゅう	片仮名で書く語の種類を知り、正しく使っている。	83.0	81.2	79.3			1.7	3.7
				83.9	84.5	82.7			-0.5	1.2
				89.0	89.6	90.7			-0.6	-1.7
				50.0	48.5	51.7			1.5	-1.7
4	(1)	ものがたりを読みとる	場面の様子や登場人物の気持ちなど、内容の大体を捉えている。	57.9	57.5	62.7			0.4	-4.8
				72.6	71.2	72.1			1.4	0.5
				45.5	44.6	46.3			0.9	-0.8
5	(1)	せつ明文を読みとる	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。	85.5	84.5	87.9			1.0	-2.4
				57.9	57.5	61.4			0.4	-3.5
				76.6	76.0	78.8			0.5	-2.2
6	(1)	作り方をせつ明する文しょうを書く	事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	59.2	58.6	63.5			0.6	-4.3
				27.0	24.4	27.6			2.5	-0.6
7		文しょうを書く	指定された長さで文章を書いている。	68.6	64.5	60.7			4.1	7.9
				66.5	63.1	60.1			3.4	6.4
				69.0	65.6	61.8			3.4	7.2

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学3年生 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	10000までの 数・分数	4位数について、数の表し方を理解している。	88.7	88.2	89.5			0.5	-0.8
	(2)		位取りの表を使って、ある位の数字を表すことができる(908の十の位の数字)。	77.7	76.9	79.6			0.9	-1.9
2		10000までの 数・分数	数直線上に示された数を読み取ることができる。	87.2	86.2	88.3			1.0	-1.1
3		10000までの 数・分数	数の大小と不等号の意味を理解している。	55.6	50.7	52.2			4.9	3.4
4		10000までの 数・分数	もとの大きさの1/2の大きさの意味を理解している。	75.4	77.9	81.5			-2.6	-6.1
5	(1)	たし算・ひき算	1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	91.7	91.1	92.3			0.6	-0.6
	(2)		2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	83.7	80.8	82.4			2.8	1.3
	(3)		2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	80.6	77.2	78.0			3.4	2.6
	(4)		3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	81.1	78.8	77.8			2.4	3.3
	(5)	かけ算	2の段の九九ができる。	95.5	95.1	94.2			0.4	1.3
	(6)		9の段の九九ができる。	96.6	96.5	96.4			0.1	0.2
6		かけ算	九九表から、乗法の交換法則が成り立つことを理解している。	91.3	91.1	91.8			0.2	-0.5
7	(1)	かけ算	文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことができる。	63.0	59.5	60.6			3.5	2.4
	(2)	たし算・ひき算	文章問題(求補の場面)を、2けた-2けた=2けたの減法を適用して解くことができる。	80.8	80.6	82.2			0.1	-1.4
8		かけ算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	67.9	67.9	69.7			0.1	-1.8
9		たし算・ひき算	加法の結合法則を用いた式の表し方を理解している。	63.8	61.5	56.3			2.4	7.5
10	(1)	たし算・ひき算	減法逆の加法の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	76.0	73.7	73.3			2.3	2.7
	(2)		減法逆の加法の文章問題を、図を使って解くことができる。	77.7	76.6	79.8			1.1	-2.1
11		三角形と四角形	直角三角形の特徴を理解している。	88.0	88.5	88.2			-0.5	-0.2
12		三角形と四角形	方眼に正方形をかくことができる。	86.2	88.2	87.0			-2.0	-0.8
13		はこの形	頂点の数を理解している。	82.1	83.4	85.5			-1.3	-3.4
14	(1)	時ごとと時間	ある時刻から一定時間後の時刻を求めている。	76.7	75.6	77.5			1.1	-0.8
	(2)		1時間=60分の関係を理解している。	78.9	76.9	81.0			2.0	-2.1
15	(1)	長さ・かさ	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	83.2	83.0	84.5			0.2	-1.3
	(2)		長さも加法の計算ができることを理解し、長さの和を求めることができる。	87.0	86.8	88.8			0.2	-1.8
	(3)		長さの単位の間隔を理解し、大小を判断することができる。	56.4	57.7	62.3			-1.3	-5.9
16	(1)	長さ・かさ	1L=10dLであることを理解し、リットルまずに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。	84.0	83.6	83.4			0.4	0.6
	(2)		身近にあるもののかさを推測して、適切な単位を使うことができる。	54.3	52.3	58.5			2.0	-4.2
17	(1)	ひょうやグラフ	グラフを読み取って、表に表すことができる。	85.6	85.6	85.3			0.0	0.3
	(2)		グラフや表から2番目に多いお菓子を読み取ることができる。	84.5	85.0	85.0			-0.5	-0.5
18	(1)	はこの形	直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。	41.0	40.6	38.6			0.4	2.4
	(2)		直方体の辺の長さや数を使って、問題を解いている。	60.6	61.3	64.5			-0.7	-3.9

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学4年生 国語】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話し合いの内 容を聞き取る	話し手が伝えたいこと の中心を捉えている。	92.7	92.4	95.3			0.3	-2.6
	(2)		話の中心を明確にする ための話し手の工夫を捉 えている。	86.9	86.6	89.2			0.3	-2.3
	(3)		司会の役割を果たしなが ら話し合い、意見の共通 点や相違点に着目してい る。	59.2	57.1	60.1			2.1	-0.9
2	(1)	漢字を読む	第3学年に 配当されている漢字を正 しく読んでいる。	83.8	80.7	86.3			3.1	-2.5
				85.5	86.0	90.2			-0.5	-4.7
				90.4	90.3	92.3			0.1	-1.9
	(2)	漢字を書く	第3学年に 配当されている漢字を正 しく書いている。	70.2	64.5	60.7			5.7	9.5
				81.9	83.5	84.9			-1.6	-3.0
				78.2	77.2	80.9			1.0	-2.7
3	(1)	言葉の学 習	主語と述語との関係に ついて理解している。	66.0	66.9	71.5			-0.9	-5.5
			ローマ字で表記された ものを正しく読んでいる。	72.3	70.0	67.9			2.2	4.4
			漢字のへんやつくりを 理解している。	82.2	83.8	82.8			-1.6	-0.6
			国語辞典の使い方を 理解している。	77.4	77.0	76.8			0.4	0.6
4	(1)	物語の内 容を読み取る	登場人物の様子につ いて、叙述を基に捉えて いる。	69.8	68.7	75.2			1.1	-5.4
			登場人物の性格につ いて、具体的に想像して いる。	80.3	80.2	85.2			0.1	-4.9
			文章を読んで感じた ことや分かったことを共 有している。	78.1	77.8	80.0			0.3	-1.9
5	(1)	せつ明文 の内容を読み取る	叙述を基に文章の内 容を捉えている。	89.9	90.2	92.7			-0.3	-2.8
			叙述を基に段落の内 容を捉えている。	70.0	69.1	74.1			0.9	-4.1
			中心となる語や文を 見付けて要約している。	41.6	40.3	40.5			1.2	1.1
6	(1)	調べたこ とをもとに文章を書く	書く内容の中心を明 確にし、文章の構成を 考えている。	54.2	53.1	62.4			1.1	-8.2
			情報と情報との関係 について理解し、自分の 考えを明確にして書い ている。	27.9	27.2	28.6			0.7	-0.7
7	(1)	文章を 書く	指定された長さで文 章を書いている。	65.8	63.2	57.4			2.7	8.4
			段落の役割について 理解し、2段落構成で 文章を書いている。	48.1	48.3	46.7			-0.3	1.4
			自分の考えを明確に して文章を書いている。	81.5	80.1	81.4			1.5	0.1
			自分の考えとそれを 支える理由や事例を明 確にして文章を書い ている。	76.5	74.4	72.5			2.0	4.0

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学4年生 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差 正答率
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	
1	(1)	大きい数・小数・分数	十進位取り記数法について理解している。	81.7	82.1	79.0			-0.5	2.7
	(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	70.5	71.0	67.5			-0.5	3.0
2	(1)	大きい数・小数・分数	小数のしくみを理解している。	89.7	89.4	92.3			0.4	-2.6
	(2)		小数の相対的な大きさについて理解している。	66.6	67.6	70.3			-1.0	-3.7
3	(1)	大きい数・小数・分数	分子が1の分数が何個で1になるかを理解している。	53.4	50.8	58.8			2.6	-5.4
	(2)		数直線上に示された分数を読み取ることができる。	63.7	62.3	63.7			1.4	0.0
4	(1)	たし算・ひき算	3けた+3けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	86.1	86.5	86.1			-0.4	0.0
	(2)		4けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	72.9	72.6	70.9			0.4	2.0
	(3)	かけ算	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	81.5	80.4	79.5			1.1	2.0
	(4)		2けた×2けた=4けたの計算ができる。	69.6	70.0	69.5			-0.4	0.1
	(5)	わり算	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	92.0	92.2	91.4			-0.2	0.6
	(6)	大きい数・小数・分数	整数-小数第一位の計算ができる。	56.7	53.1	52.4			3.6	4.3
	(7)		同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	94.6	95.0	92.8			-0.4	1.8
5	(1)	わり算	文章問題を解くために除法の立式をしている。	73.5	69.7	73.3			3.8	0.2
	(2)		あまりのある除法の商とあまりを基に、あまりの処理をして、正しい答えを求めている。	48.9	53.8	57.4			-5.0	-8.5
6		かけ算	25×6の暗算のしかたを説明している。	52.5	52.3	53.4			0.1	-0.9
7		かけ算	かけ算の筆算に出てくる数の意味を理解している。	35.1	36.3	34.0			-1.2	1.1
8		□を使った式	□を使った加法の式に合った文章問題を選んでいる。	78.1	77.6	76.1			0.5	2.0
9	(1)	□を使った式	□を使った文章問題(乗法の場面)を表した図の構造をとらえている。	78.4	76.9	78.3			1.6	0.1
	(2)		□を使って、乗法の式に表している。	63.2	63.1	63.1			0.1	0.1
10	(1)	円と球・三角形	円の半径について理解している。	71.5	74.0	71.5			-2.5	0.0
	(2)		大きさが同じ3個のボールがぴったり入っている箱の縦の長さから、ボールの直径を求めることができる。	73.7	74.1	73.6			-0.4	0.1
11		円と球・三角形	二等辺三角形を作図することができる。	83.6	82.4	83.7			1.3	-0.1
12	(1)	時こくと時間	2つの時刻の間の時間を求めることができる。	80.6	79.7	81.9			1.0	-1.3
	(2)		1分=60秒の関係を理解している。	78.4	78.2	81.5			0.2	-3.1
13		長さ・重さ	地図から道のりを読み取って、その和を求めることができる。	84.2	81.8	84.6			2.5	-0.4
14	(1)	長さ・重さ	はかりの目盛りの読み方を理解している。	90.0	89.9	89.5			0.0	0.5
	(2)		身近にあるものの重さの単位について理解している。	65.8	65.7	68.1			0.1	-2.3
15	(1)	表とぼうグラフ	棒グラフから、数量を読み取ることができる。	77.5	77.2	77.8			0.3	-0.3
	(2)		棒グラフを正しく読み取ることができる。	81.8	81.3	80.9			0.5	0.9
	(3)		棒グラフを正しく読み取り、1目盛りの大きさに着目して説明している。	51.3	50.7	51.3			0.7	0.0
16		わり算	余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明している。	51.6	51.2	53.2			0.4	-1.6

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学5年生 国語】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話し合いの内 ようを聞き取る	話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	71.9	70.9	74.6			0.9	-2.7
	(2)		必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことの中心を捉えている。	75.0	72.9	73.5			2.1	1.5
	(3)		必要なことを記録しながら聞き、話し手が伝えたいことの中心を捉えている。	75.6	75.8	80.2			-0.2	-4.6
2	(1)	漢字を読む	第4学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	96.8	96.8	98.5			0.0	-1.7
				92.7	91.7	92.7			1.0	0.0
				88.7	84.0	83.0			4.7	5.7
	(2)	漢字を書く	第4学年に配当されている漢字を正しく書いている。	47.2	48.1	48.8			-0.8	-1.6
				57.5	57.3	50.6			0.2	6.9
				64.0	64.0	55.4			0.0	8.6
3	(3)	言葉の学習	連用修飾語について理解している。	29.1	27.0	29.8			2.1	-0.7
			連体修飾語について理解している。	52.3	53.0	55.5			-0.7	-3.2
			行動を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	82.8	82.5	82.8			0.3	0.0
			ことわざの意味を知り、正しく使っている。	77.0	75.5	74.9			1.5	2.1
			漢字辞典の使い方を理解している。	67.3	67.3	69.8			0.0	-2.5
4	(2)	物語の内よう を読み取る	登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	59.0	58.0	59.5			1.0	-0.5
			文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	62.6	61.9	64.9			0.7	-2.3
			67.6	66.8	67.5			0.8	0.1	
5	(2)	説明文の内よう を読み取る	叙述を基に文章の内容を捉えている。	47.7	47.5	51.1			0.2	-3.4
			叙述を基に段落相互の関係を捉えている。	50.7	49.6	54.8			1.1	-4.1
			中心となる語を見付けて要約している。	66.6	66.2	68.6			0.4	-2.0
6	(1)	スピーチをす る	話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。	64.0	61.6	69.7			2.4	-5.7
			情報と情報との関係について理解し、話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。	35.7	33.2	35.4			2.4	0.3
7		文章を書く	指定された長さで文章を書いている。	60.8	58.9	57.8			2.0	3.0
			段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	57.3	55.5	55.7			1.8	1.6
			自分の考えを明確にして文章を書いている。	62.8	61.2	63.4			1.6	-0.6
			自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして文章を書いている。	71.9	70.7	69.9			1.1	2.0

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学5年生 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	億と兆・がい数の表し方	位取りの表を使って、命数法で書かれた数を記数法で表すことができる。	74.6	74.4	75.7			0.1	-1.1
	(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	59.8	58.2	62.2			1.6	-2.4
2		小数	小数を10倍した数を求めることができる。	83.3	85.1	79.3			-1.9	4.0
3	(1)	分数	与えられた分数を数直線上に示すことができる。	89.3	87.6	90.3			1.7	-1.0
	(2)		整数、仮分数、帯分数、真分数の大小比較をしている。	57.6	57.3	55.3			0.3	2.3
4	(1)	億と兆・がい数の表し方	千の位までの概数の表し方を理解している。	76.2	77.8	73.9			-1.6	2.3
	(2)		概数に対応する数の範囲を理解している。	55.5	51.7	51.2			3.8	4.3
5	(1)	わり算・計算のきまり	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	62.6	60.8	60.6			1.8	2.0
	(2)	小数	小数第一位+小数第二位の計算ができる。	84.3	83.5	84.8			0.9	-0.5
	(3)	分数	帯分数-真分数=真分数(繰り下がりあり)の同分母分数の計算ができる。	74.5	76.4	73.8			-1.8	0.7
	(4)	小数	小数第一位×整数の計算ができる。	75.8	73.6	77.5			2.3	-1.7
	(5)		小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	57.4	56.3	63.0			1.0	-5.6
6	(1)	簡単な場合についての割合	基準量を求める除法の文章問題を表した図を選ぶことができる。	71.3	72.0	72.1			-0.6	-0.8
	(2)		図を使って、基準量を求めるための除法の立式ができる。	67.6	67.4	70.0			0.2	-2.4
7		簡単な場合についての割合	2つの数量の関係を、もとの大きさの何倍になったかを考えて比べることができる。	62.2	61.9	66.2			0.3	-4.0
8	(1)	わり算・計算のきまり	四則や( )の混じった式の計算順序を理解している。	67.2	68.2	68.5			-1.0	-1.3
	(2)		分配法則を理解している。	47.0	46.3	48.8			0.6	-1.8
9	(1)	角の大きさ	分度器の目盛りの読み取り方を理解している。	88.4	88.1	89.8			0.3	-1.4
	(2)		360°より小さい角の大きさを求めている。	74.5	75.1	79.3			-0.6	-4.8
10	(1)	面積	身近にあるもののおよその面積を理解している。	46.7	45.2	49.6			1.5	-2.9
	(2)		面積の単位の関係を説明している。	37.3	38.2	39.8			-0.8	-2.5
11		面積	複合図形で、面積の求め方や式を表した図を選んでいる。	71.8	71.8	68.9			0.0	2.9
12	(1)	いろいろな形	展開図を組み立ててできる立方体の重なる辺を理解している。	85.9	86.1	89.2			-0.2	-3.3
	(2)		垂直な直線を理解している。	74.7	75.4	77.0			-0.7	-2.3
	(3)		平行四辺形の作図ができる。	31.4	26.7	29.9			4.7	1.5
13	(1)	変わり方調べ	伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方の値を求めることができる。	79.3	79.7	82.0			-0.3	-2.7
	(2)		伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことができる。	41.1	39.4	40.6			1.7	0.5
	(3)		伴って変わる2つの数量の関係を式に表して、その式を使って一方の値からもう一方の値を求める方法を説明している。	19.1	17.7	19.9			1.4	-0.8
14	(1)	折れ線グラフと表	折れ線グラフを読み取ることができる。	81.7	80.7	80.7			1.0	1.0
	(2)		1日盛りの大きさが違う2つのグラフをもとに、間違いを指摘している。	13.1	13.2	14.2			-0.1	-1.1
15	(1)	折れ線グラフと表	二次元表の読み方を理解している。	80.2	79.3	80.6			0.9	-0.4
	(2)		二次元表を正しく読み、結論について考察している。	30.1	31.7	32.8			-1.7	-2.7